

TOPIX
—行政視察の報告—



つどいの広場を見学

11月6日～8日の日程で環境福祉常任委員会の視察に行っていました。
全国平均出生率1.29人の中、1.65人あり比較的高い長野県飯田市の視察を行い、小郡市との相違点がどこなのを見る事によって、今後の小郡市での子育て支援事業の参考にすることを目的に視察をしてまいりました。飯田市の子育て支援事業の概要、取り組みを報告します。

①市長の唱える市政三本柱の一つが子育て支援であり、市政に強く反映されている。

- 子育て支援室の設置
子育てのための先進的な担当部署がある。
また、担当職員が既成にとらわれず熱意を持って仕事をしている。
- 児童課の設置
幼稚園と保育所の行政窓口の一本化など、子育て家庭の目線で考えている。



子どもがつどえるよう広場が充実している。

②子育て支援室の事業が充実・機能している

- つどいの広場事業を推進
市民の皆さんの限りなくボランティアに近い積極的な関わり合いが飯田市の特徴であり、また、地域互助の精神がまだ残っていると感じた。
- 子育て支援ネットワーク協議会を設置
生れてから2ヶ月までに全家庭に保健師が訪問、子育てなどの指導を行う。
旧町村20の支所すべてに保健師が常駐、普段からの信頼関係を大切にしている。

以上が主なものです。

他にも農業振興について愛知県安城市に、保健予防事業について長野県佐久市に行きました。詳しくは2月発行の議会だよりをご覧ください。



保健師による子育て指導の充実

井上 勝彦
プロフィール



昭和41年(1966年) 2月生まれ うお座 A型

- 平成16年は拙い青年会議所第31代理事に就任。まちづくり活動を行う。
- 平成17年4月の市議会議員補欠選挙に当選。(1期目)
- 今年4月の市議会議員選挙に当選。(2期目)

議席番号:6番 政党は無所属 会派は清和会
環境福祉常任委員会 議会運営委員会
簡保レクセンター跡地利用に関する特別委員会
議会報編集委員会

第15回小郡音楽祭実行委員会



水、土曜日は
井上勝彦後援会連絡所(写真上)を
開いております。
お気軽にお立ち寄り下さい。
寺福童(フクド酒店横)

小郡市議会議員

井上勝彦後援会

勝ちちゃんタイムズ

KATCHAN TIMES

NO.5 New Year 2007



新年あけましておめでとうございます。
本年が皆様にとって
輝かしい一年になりますようお祈りいたします。
継続は力なり
今年の私の目標にして活動をしてまいります。

井上 勝彦



井上勝彦後援会連合会
会長 原 誠

祝賀あいさつ
新春のお慶びを申しあげます。
昨年は絶大なご支援をいた
だきありがとうございました。
「若い力」今行動で頑張っ
て参ります。本年も皆さま
の変わらぬご指導・ご支
援をお願いいたします。

井上勝彦後援会事務所 / 〒838-0138 小郡市寺福童496-12-105号
TEL0942-73-3966 FAX専用フリーダイヤル 0120-575039

◆重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、井上勝彦後援会事務所までご一報ください。

井上勝彦ホームページ

『勝ちちゃんは動きます。』 <http://www.katchan.jp/>
ご意見等、書込みをお気軽にどうぞ。



9月議会報告

9月4日から25日までの会期で定例会が開かれました。主に、平成17年度の一般会計・特別会計の決算認定について審議しました。市政運営に必要な義務的経常経費が95%台での決算であり、ほとんど投資的経費に使うことが出来ない、依然として厳しい状況が続いています。平成13年度(5年前の決算)188億円に対して165億円と、人件費の削減や事業の見直しを行い10%以上の規模縮小をしています。縮小だけではなく、選択と集中を行いながら確実に発展していく事がこれからの課題です。

審議された主な案件

- 議案第52号** 一般会計補正予算(第2号)
7,727万円を追加した163億3,445万円とする。
- 議案第61号** 小郡市国民健康保険条例の一部改正、
少子化対策の一環から、国の指導で出産育児一時金を30万円から35万円へ
- 議案第62号** あすてらすの条例の変更
 - 満天の湯の使用料、¥500を半額の¥250とする。
(高校生以上で18時以降に入場の時)
 - ギフト券の発売(10枚購入に1枚の無料サービス)
- 議案第64号** 小郡市安全安心のまちづくり条例の制定
これを基本として協働で継続的に、安全で安心なまちづくりを推し進めていきます。
- 認定第1号** 平成17年度一般会計歳入歳出について
(当初予算149億円だったのが7回の補正予算で165億円になりました)
歳入について、市税は少しではありますが伸びています。しかし、国からの仕送り金、地方交付税が平成13年度は約50億円だったのが34億円に減っており、厳しい状況です。歳出は事業の見直しなどを行い、また投資的経費を前年の1/3に減額するなどして全体の歳出を前年比10%抑えました。
- 認定第2号** 平成17年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出について
歳入46億4千万円に対して歳出47億9千万円となっていて1億5千万円の赤字になっていて平成18年度の予算を繰り上げてこれに充てました。
- 認定第3号** 平成17年度老人保健事業特別会計歳入歳出について
歳入52億8千万円に対して歳出54億円となっていて1億2千万円の赤字になっていて平成18年度の予算を繰り上げてこれに充てました。

一般質問 ～9月議会にて～



9月19日、私自身3回目となる一般質問をしました。今回は、市政運営全般について、特に財政的に厳しい中、これからのまちづくりをどのように進めていくのか?など平安市長に伺いました。

- 質問①** 市長の方針に、選択と集中があります。いま、どの部分に最も集中が必要だと考えられているのか?
- 答 弁** 基盤整備を引き続き行いながら、自主財源の確保、雇用の確保、まちの活力を生み出すために企業の誘致に力を入れていかなければならない。
- 質問②** 市民の声がなかなか反映されない厳しい財政状況ですが、これからの見直しについて?
- 答 弁** 平成19年に返済のピークを迎えますのでそれから数年間は厳しい。これから本格的に痛みを伴った財政改革をやっていかなければならない。
- 再質問** 危機的な状況の中でどのように建て直しをやっていく計画ですか?
- 再答弁** 人件費の1割削減、行政がやる事と民間がやる事を精査していき、行財政改革プランを計画的に数年かけて着実に推し進めていく。
- 質問③** 今年の予算で庁舎建設基金を取り崩したが、老朽化をした庁舎が地震の時に大丈夫なのか?たくさんの個人情報があるがきちんと保護されるのか?PFI法の検討などはしたのか?今後どのように考えていくのか?
- 答 弁** 耐震の調査もまだ終わっていません。個人情報のバックアップに関してはまだ全国的にやっている自治体はありません。今後の大きな課題です。PFI法など民間の活用がコスト削減になるなどの総体的な事は検討しましたが、具体的にはこれからの研究課題です。
- 要 望** 今の財政状況の中、とても庁舎の建設が出来るとは思っていません。私がお願いしたいのはその場しのぎではなく、計画性を持って民間活用をもっと積極的に推進して、既成概念にとらわれない市政運営をしていただきたい。

12月議会報告

12月4日から20日までの会期で定例会が開かれました。9月17日から18日にかけて台風13号が来襲をしました。この台風がもたらした被害の修繕費、あすてらすの屋根の修理や、学校・道路・公園などの植栽の倒木の復旧などが主なものですが、2,490万円かかりました。(専決処分・報告第16号)

審議された主な案件

- 議案第65号** 一般会計補正予算(第4号)
4億1,320万円を減額した159億4,617万円とする。
減額の主な理由は
●宝満環境センター建設負担金の来年度への繰越
●道路整備事業で用地買収等の調整がつかずに延期
- 議案第79号** 市立幼稚園の授業料・入園料の改正
近隣の市との均衡を図って値上げになります。
授業料 現行(月額) ¥5,000→改正 ¥6,100
入園料 現行 ¥2,000→改正 ¥5,000
- 議案第81号** 下水道使用料の改正
基本使用料が10㎡からだったのを、5㎡からに変更。
現行との比較

	現行	改正	変更
月 5㎡使用	¥1,300	¥1,000	¥300の減
月 10㎡使用	¥1,300	¥1,350	¥50の増
月 20㎡使用	¥3,050	¥3,250	¥200の増

 平均改定率は6.1%の増額(値上げ)になります。



道路に倒れた街路樹